

(別記様式第9号関係)

申請者名 塩嶺王城観光開発協議会

事業名	塩嶺王城パークライン景観形成事業	
事業区分	主となる区分	環境保全及び景観形成に関する事業
	関連する区分	ア 特色ある観光地づくり
総合5か年計画区分(※)	主となる区分	(※)
	関連する区分	(※)
事業タイプ	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト / <input type="checkbox"/> ハード / <input type="checkbox"/> ソフト・ハード (該当項目に○印を記入)	
重点テーマ		
実施箇所	県道檜川岡谷線 贄川(塩尻市)～小野(辰野町)～岡谷(岡谷市)	
実施期間	事業開始年月日	平成28年 4月 1日
	事業終了年月日	平成29年 2月 9日
事業概要	<p>①事業目的</p> <p>【背景】</p> <p>塩嶺王城観光開発協議会は塩尻市・岡谷市・辰野町の市町・商工会議所等の行政関係者で構成する公共的団体である。</p> <p>この公園はやまびこ公園(岡谷市)・しだれ栗森林公園(辰野町)・チロルの森(塩尻市)の観光施設等があり、年間236千人以上(平成24年度 長野県観光統計調査)が訪れ、また当地を利用した塩嶺王城パークラインハーフマラソンやど真ん中ウォークなども行われ、広範囲に自然景観が活かされた公園となっている。平成26年度、塩嶺王城県立自然公園が指定されて50周年の節目を迎えた。これを機に、ウォーキングや自然を求める観光客のニーズにしっかりと応えるような仕組みと、本来自然公園が伝える豊かな自然景観の整備が急務となっている。</p> <p>【課題】</p> <p>当地を利用した誘客やイベントを行っても一時的に人は集まるが、眺望が失われ景観が損なわれている。周辺施設をいかに有機的に結びつけ、周辺の環境とあわせた景観をどのように整備して人を集めていくかが課題である。</p> <p>【必要性】</p> <p>様々なイベント等がこの周辺で行われており、塩嶺王城パークラインが開通し21年が経過(全長約7.4km)し、周辺の樹木等の成長により眺望を損ね、リピーター確保に影響を及ぼしかねないので、信州の特徴である山岳高原を十分に楽しんでもいただくため、松本・諏訪・上伊那の異なった広域エリアが連携して事業を行うことにより開かれた広域連携のモデルコースとなり、信州のど真ん中として地域住民と一体になり共有財産である県立公園を活かす必要がある。</p>	

②事業内容（モデル的で発展性のある事業である理由についても記載）

（実施の時期、場所、規模、方法等について具体的に記載すること。また、重点テーマに該当する場合は、その内容も具体的に記載すること。）

1 ロングトレイルコース活用事業

中部北陸自然歩道（塩嶺王城小鳥のみち）などを活用したロングトレイルコースの現地踏査を行い、自然と調和の取れた景観形成事業を行う。

この道を活用して諏訪野鳥の会理事長の林正敏氏を講師に招き自然観察会を行い県立自然公園の雄大さを肌で感じてもらう。

また、3年計画で道標や案内板などを整備する。

(1) 平成26年度

ア ロングトレイルコース現地踏査ウォーキング

時期 平成26年6月26日

場所 中部北陸自然歩道（塩嶺王城小鳥のみち）

内容 既存の道を活用して現地踏査ウォーキングを行い、安全で安心して歩けるルートの確保や課題を整理しかつ、自然観察会を行い、大自然の中での動植物を楽しみ、自然公園の価値を再発見していただいた。

イ 歴史文化再発見事業

時期 平成26年10月5日

場所 岡谷ー小野間、桜沢ー小野間の初期中山道

内容 中山道改道400年を記念し、初期中山道を歩き、周囲の大自然、歴史・文化遺産等に触れ、往時の中山道に思いを馳せ、この地への愛着を持っていただいた。

(2) 平成27年度

ア ロングトレイルコース整備事業

時期 平成27年7月31日（金）

場所 中部北陸自然歩道（塩嶺王城小鳥のみち）

内容 ロングトレイルコース内へ道標・案内看板の設置

イ ロングトレイルコース現地踏査ウォーキング

時期 平成27年7月10日（金）

場所 しだれ栗森林公園からJR辰野駅

内容 既存の道を活用して現地踏査ウォーキングを行い、安全で安心して歩けるルートの確保や課題を整理しかつ、自然観察会を行い、大自然の中での動植物を楽しみ、自然公園の価値を再発見していただいた。

ウ 歴史文化再発見事業

時期 平成27年10月4日（日）

場所 岡谷ー小野間、桜沢ー小野間の初期中山道

内容 平成26年度に引き続き、参加者を募り初期中山道を歩き、周囲の自然、歴史・文化等に触れ、往時の中山道に思いを馳せ、この地への愛着を持っていただいた。

(3) 平成28年度

ア ロングトレイルコースを活用したウォーキングマップ等の作成

時期 平成28年12月2日(金)

場所 中部北陸自然歩道(塩嶺王城小鳥のみち)等

内容 整備されたロングトレイルコースを活用したウォーキングマップを作成し、観光資源を有効活用しブランド化を図った。

イ 歴史文化再発見事業

時期 平成28年10月2日(日)

場所 岡谷-小野間、桜沢-小野間の初期中山道

内容 初期中山道を歩き、周囲の大自然、歴史・文化遺産等に触れ、往時の中山道に思いを馳せ、この地への愛着を持っていただいた。

2 自然と調和の取れた景観形成事業

塩嶺王城県立自然公園指定50周年を機に、地域住民の方と楽しみながら周囲の景観チェックを兼ねた観察ウォーキングの結果に基づいて、本来のあるべき姿の眺望を取り戻し、誰からも親しまれ愛される塩嶺王城県立自然公園が長く続くための景観形成を行う。

(1) 平成26年度

ア パークライン周辺の草刈り

時期 平成26年8月18日から8月21日

場所 塩嶺王城パークライン周辺

内容 景観チェックで絞られたポイントの草刈りを行った。

方法 シルバー人材センターに委託

イ パークライン周辺の支障木伐採

時期 平成26年11月27日から平成27年1月30日

場所 塩嶺王城パークライン(塩尻地籍)

内容 景観チェックで絞られたポイントの伐採を行った。

(幹周90cm~120cm 約60本)

方法 専門業者に委託(高所作業になり危険を伴うので専門業者に委託した。)

(2) 平成27年度

ア パークライン周辺の草刈り

時期 平成27年7月30日、31日、8月3日~8月5日

場所 塩嶺王城パークライン周辺

内容 景観チェックで絞られたポイントの草刈りを行った。

方法 シルバー人材センターに委託

イ パークライン周辺の支障木伐採

時期 平成27年11月18日~30日

場所 塩嶺王城パークライン(辰野地籍)

内容 景観チェックで絞られたポイントの伐採を行った。

(幹周90cm~120cm 約60本)

方法 専門業者に委託(高所作業になり危険を伴うので専門業者に委託した。)

(3) 平成28年度

ア パークライン周辺の草刈り

時期 平成28年8月8日～8月10日

場所 塩嶺王城パークライン周辺

内容 景観チェックで絞られたポイントの草刈りを行った。

方法 シルバー人材センターに委託

イ パークライン周辺の支障木伐採

時期 平成28年12月20日～平成29年1月31日

場所 塩嶺王城パークライン（岡谷地籍）

内容 景観チェックで絞られたポイントの伐採を行った。

（幹周 20cm～120cm 約300本）

方法 専門業者に委託（高所作業になり危険を伴うので専門業者に委託した。）

③事業効果（可能な限り数値化すること）

1 ロングトレイルコースの活用事業

(1) 歴史文化再発見事業

歴史や文化を再発見していただくことを目的として「ゆっくり歩こう 初期中山道ウォーキング」を実施した。当日は県内外から90名の参加をいただいた。岡谷駅から小野峠を経て小野駅まで歩く「岡谷コース」と日出塩尻駅から牛首峠を経て小野駅まで歩く「塩尻コース」の2コースを設定。塩尻コースについては、コース内（桜沢付近）において、連日の雨により土砂崩落が発生し、交通規制がかかってしまったため中止とした。

(2) ロングトレイルコースを活用したウォーキングマップ等の作成

平成26年度と平成27年度に整備、現地踏査を実施したロングトレイルコースを活用し、「塩嶺王城小鳥のみちトレイル」、「日本の中心鶴ヶ峰トレイル」、「初期中山道トレイル」の3コースのロングトレイルマップを作成した。温かみのあるタッチをテーマにマップは全て手書きのデザインになっている。合計20,000部を作成し、2市1町の公共施設や駅等に設置をしながら発信をしていく。

2 自然と調和の取れた景観形成事業

(1) パークライン周辺の草刈り

現地踏査ウォーキングで確認した箇所草刈りを行った。今回は地域内の自然管理を行っていただいている、シルバー人材センターと地域住民の方々に協力していただき行った。当初予定していた場所よりも広い範囲を行っていただいた上に、綺麗に仕上げていただいたおかげで、観光客が安全に歩けるスペースを確保することができた。

(2) パークライン周辺の支障木伐採

平成26年度に地域住人と実施をした現地踏査ウォーキングで確認した箇所である塩嶺王城パークライン展望台の伐採。約300本の支障木を伐採し、中央アルプス、御嶽山、牛首峠、北アルプスが綺麗に眺められるような景観形成を行った。大掛かりな作業であったため岡谷市の業者である(株)飯森林業に伐採と後処理を実施。委託業者は岡谷市の入札規則に従い選考した。

④広報表示（長野県 地域発 元気づくり支援金事業である旨の表示）

（１）ロングトレイルコースを活用したウォーキングマップ等の作成
ウォーキングマップの一部箇所に「長野県地域発元気づくり支援金活用事業」と表記。

（２）パークライン周辺の支障木伐採
塩嶺王城パークライン展望台の伐採箇所に設置。記載内容は「長野県地域発元気づくり支援金活用事業」と表記。

(別記様式第9号関係)

◆実施内容別事業費内訳

区分	内容	積算(説明)	事業費 a	対象経費 b	補助率	支援金基本額 c (b×補助率)	
ソフト事業	自然と調和のとれた景観形成事業	パークライン草刈	設計書のとおり	179,864円	179,864円	3/4	1,650,000円
		ロングトレイルマップ作成	設計書のとおり	498,960円	498,960円		
		支障木伐採	設計書のとおり	1,522,000円	1,522,000円		
	小計		2,200,824円	2,200,824円			
ハード事業	自然と調和のとれた景観形成事業		円	円			
	小計		(A) 2,200,824円	(B) 2,200,824円		(C) 1,650,000円	

※市町村等の事業は、対象経費(b)は特定財源を控除した後の額を記載する。(特定財源を控除する内容が未定の場合は暫定的に振り分けること。)

※支援金基本額小計欄は千円未満切り捨てとする。

◆特定財源内訳

特定財源	説明	金額
分担金・負担金・寄付金	塩尻市・岡谷市・辰野町負担金	750,000円
合計		(D) 750,000円

◆支援金充当額

市町村等	総事業費 A	対象経費 B	支援金基本額 C	支援金充当額
	円	円	,000円	,000円
公共的団体等	総事業費 A	支援金対象経費 B	支援金基本額 C	
	2,200,824円	2,200,824円	1,650,000円	
		特定財源 D	自己財源 E (A-D)	支援金充当額 (CとEのいずれか少ない額)
	750,000円	1,450,000円	1,450,000円	

※公共的団体等の支援金充当額は、支援金基本額(C)と自己財源(E)を比較していずれか少ない額とし、千円未満切り捨てとする。

(添付書類)

- 1 事業実績図書(位置図、見取図、設計図、設計書等)
- 2 契約書、支出証拠書、給付完了検査書(写し)、写真等事業の実施がわかる書類
- 3 公共的団体については、会計簿・補助簿(収入も記載)、支援金専用口座通帳の写し
- 4 その他地方事務所長が必要と認める書類

※事業内容、事業費内訳等については別紙(様式任意)添付での対応も可